

原発ストップへ連帯

市民と野党 国会前集会

東日本大震災、東京電力福島第1原発事故から6年8カ月となった11月11日、首都圏反原発連合(反原発連)は、「GENPATSU ZERO 反原発☆国会前集会」を開きました。約1000人(主催者発表)の参加者が「安倍晋三は原発やめろ」「再稼働反対」の声を響かせました。集会では、日本共産党、立憲民主党、民進党、社民党、自由党の国会議員らがマイクを握りました。

日本共産党の吉良よし子参院議員(東京選挙区選出)がスピーチしました。紹介します。

再稼働許すな の声をあげ 続けよう!!

吉良よし子参院議員のスピーチ

原発事故から6年8か月も経ちました。それなのにまだ原発は3か所で動いています。でもわずか3か所しか動いていないともいえます。それは、こうやってねばりつよく、私たち国民が、市民が、原発反対、再稼働反対の声をあげ続けたからではないでしょうか。

安倍首相は総選挙で第一声で福島に行って、「原発をどうするか」ということを語ることができませんでした。それなのに6割の議席を得たから「勝った」と言って再稼働が許されると思ったら大間違いです。

とりわけ事故を起こした東京電力——その東電の柏崎刈羽原発の再稼働を認めるわけにはゆきません。(柏崎刈羽がある)新潟県では、総選挙で自民党が勝ったのは6選挙区中、2選挙区だけでした。新潟を見れば負けているのは自民党です。原発再稼働ノーこそが民意です。みなさん、絶対にあきらめずに廃炉にするまでがんばりましょう。



原発ゼロの日本へ
力をあわせましょう

日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2017年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

「しんぶん赤旗」や「東京民報」を
ぜひお読みください

原発ストップへ連帯

市民と野党 国会前集会

東日本大震災、東京電力福島第1原発事故から6年8カ月となった11月11日、首都圏反原発連合(反原発連)は、「GENPATSU ZERO 反原発☆国会前集会」を開きました。約1000人(主催者発表)の参加者が「安倍晋三は原発やめろ」「再稼働反対」の声を響かせました。集会では、日本共産党、立憲民主党、民進党、社民党、自由党の国会議員らがマイクを握りました。

日本共産党の吉良よし子参院議員(東京選挙区選出)がスピーチしました。紹介します。

再稼働許すな の声をあげ 続けよう!!

吉良よし子参院議員のスピーチ

原発事故から6年8か月も経ちました。それなのにまだ原発は3か所で動いています。でもわずか3か所しか動いていないともいえます。それは、こうやってねばりつよく、私たち国民が、市民が、原発反対、再稼働反対の声をあげ続けたからではないでしょうか。

安倍首相は総選挙で第一声で福島に行って、「原発をどうするか」ということを語ることができませんでした。それなのに6割の議席を得たから「勝った」と言って再稼働が許されると思ったら大間違いです。

とりわけ事故を起こした東京電力——その東電の柏崎刈羽原発の再稼働を認めるわけにはゆきません。(柏崎刈羽がある)新潟県では、総選挙で自民党が勝ったのは6選挙区中、2選挙区だけでした。新潟を見れば負けているのは自民党です。原発再稼働ノーこそが民意です。みなさん、絶対にあきらめずに廃炉にするまでがんばりましょう。



原発ゼロの日本へ 力をあわせましょう

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2017年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党